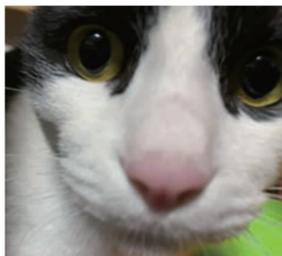


設計士、自邸を建てる。

入社13年目、壺谷建設・設計士のマイホームづくりの近況です。内部造作が進み、ずいぶん室内の様子が分かるようになってきました！こちらは、ねこちゃんのイタズラ防止のために、両サイドに扉を設けて閉め切り可能となるキッチン。扉を閉めても、正面の大きな窓から、ダイニングとのつながりを感じられます。



設計士 多田知樹 37歳
(写真は飼っている猫のおもち君)
家族構成：夫婦、子供1人、猫5匹



(写真左) 外壁は杉板とサイディング張りが終わり、これからサイディング部分を暗めの茶色で塗装します。かなり雰囲気が変わりそうで楽しみです！

(写真右) 奥に臨むのは、金刀比羅宮のある象頭山。リビングの窓から、365段目の大門を眺められる間取りになっています。

ローンの組み方で返済額が数百万円変わる！

住まいづくりの勉強会

次回開催 1/15(日) 2/19(日)

時間 10:00～12:00

参加費 無料 定員 3組程度

お申込 1月14日(木)/2月18日(木)までに
お電話またはメールにていただけますと幸いです。

セミナー内容(抜粋)

- マイホーム検討の第一歩は適切な予算の把握から
- 初心者様にお勧め！適切な住宅購入の予算の計算方法は！
- マイホームを購入するタイミングは？あなたの場合はいつ？
- 「失敗する人」と「成功する人」の家づくりの視点の違いとは！
- 金利動向etc...年金受給年齢からみたローン返済計画
- 住宅ローン破綻を避けて、返済負担を軽減する方法
- 個別相談、オンラインでのご相談も対応いたします♪



建築家 伊礼智とつくりあげた心地よい讃岐の木の家

1月21日(土) 22日(日) 香川県 三豊市 完全予約制

OPEN HOUSE

会場：三豊市高瀬町上高瀬5-3 (壺谷建設隣)

壺谷建設 株式会社

〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬4番地1

☎ 0875-74-3881

✉ info@tsuboya.jp https://www.tsuboya.jp/

建設業許可番号：香川県知事許可(特-30)第1181号
つばや流が必要ない場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。 TSUBOYAKENSETU.CO.LTD



流

新年のご挨拶

お宅訪問 vol.44
和の心地よさに確かな安心を添えて

-癒しの家だより-

住まいづくりの勉強会
モデルハウス見学会開催
設計士、自邸を建てる。vol.04

荻野寿也氏セレクト
モデルハウス「いやしのいえzen」
植栽図鑑 -1-

新年のご挨拶

壺谷建設株式会社
代表取締役 壺谷 泰久



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、コロナ禍のなか三度目のお正月となる新しい年をお迎えになられたと思います。

まだまだ感染が収まらない中、人流・物流ともに少しずつ平常に戻りつつありますが、お体にお気をつけて、平穩にお暮らしいただければと思います。

弊社におきましては、昨年八月、念願のモデルハウスが完成しました。地域の皆様を始め、県内外から多くの方に見学にお越しいただき、大変好評をいただいております。

建築家・伊礼智とつくりあげた、心地よい讃岐の木の家。これからの時代に求められる「心地よさ」を追求した木の住まいは、壺谷建設らしさを大切にしながら、和でも洋でもない、シンプルで飽きの来ない空間となりました。そして、あちこちに散りばめられた「心地よい居場所」が暮らしの楽しみを演出します。

ぜひ一度、ご見学にお越しくださいませ。社員一同お待ちしております。

本年も変わらぬご厚誼のほどお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和五年 元旦



お宅訪問 44 和の心地よさに確かな安心を添えて

今回は仲多度郡琴平町で新築工事（竣工 2019.4）を行なった、O 様にお話を伺ってきました。

— どのような経緯で新築工事に至ったのですか？

ずっと県外で働いていたのですが、定年後は地元に戻ってゆっくり生活しようと思い、土地探しからはじめました。香川で暮らしていなかったので、どこに住むのがいいのかもよく分かりませんでした。環境や交通の便がよく、災害の危険性も少ない場所を選び、家を建てることにしました。

— なぜ、弊社をお選びいただけたのでしょうか？

知人から壺谷建設さんのことを聞き、本社を訪ねたのがきっかけです。和風の家が好きなので、木や和紙など自然素材をたっぷり使った社屋の雰囲気がとても気に入りました。この会社なら理想の家を建ててもらえると思ってお願いすることにしました。

— 新築するにあたって、こだわった所はありますか？

以前住んでいた家が台風で水害被害にあったことから、地盤を高くしてもらいました。それと、年齢的なこともあり、これから生活しやすいようにバリアフリーにすること。あとは、1日の大半を過ごすリビングの窓を大きくしてほしいということです。間取りやデザイン、使う素材などは壺谷社長と設計士さんにお任せしました。

— 実際、住んでみていかがですか？

前の家で不便だったところを解消するように作ってもらったので、使い勝手がよく、安全で快適な暮らしができています。トイレもお風呂も広く、



全体的にバリアフリーにしているのでスムーズに動くことができます。また、リビングの横に日本間を設け、仕切りの障子を引き込めば広い空間として使うことができるので、孫が遊びにきて大勢で楽しめます。

— お気に入りをお教えてください。

気に入っているところは「全部」ですが、やはりリビングで夫婦一緒にくつろいでいる時が一番いいですね。それと、採用して良かったのが太陽光発電です。最初は予算の都合で迷っていましたが、急遽つけることにしました。初期費用はかかりますが、売電もできているので、今は採用して良かったと思っています。さらに1階の屋根にもつけたいところですが、お気に入りの日本瓦に穴を開けなければいけないのでなかなか決断できません。

— 家づくりをお考えの方にアドバイスをお願いします。

壺谷建設さんはこちらの要望をしっかり聞いて、丁寧に説明や提案をしてくれるので安心してお任せすることができます。設計の際には、自分の住みたい家や暮らし方をイメージして、いろいろ検討してみてください。素人ではわからないことも、専門家の立場でアドバイスしてくれるので、遠慮せず聞いてみるべきだと思います。そして、実際に建てた家も見せてもらえるので、実物を見て「いいな」と思うところを取り入れながら“理想の住まい”を作り上げてください。

荻野寿也セレクト モデルハウス「いやしのいえ zen」植栽図鑑 -1-

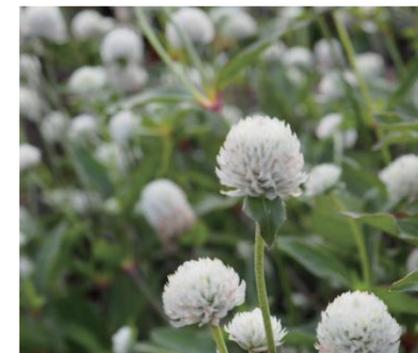
当社モデルハウスの造園工事を手掛けたのは、造園家の荻野寿也さん。建築家から工務店、ハウスメーカー、ホテルや旅館に至るまで幅広い層から依頼が絶えない人気造園家です。

「原風景の再生、みどりのある生活の豊かさの創出」をテーマに造園を手がけられている荻野さんですが、大きな樹木だけでなく、足元の小さな草花まで、こだわりや意味を持ってセレクトしています。例えば、玄関ポーチ前に植えられている「タイム」。香りの強いタイムを踏んで玄関に入ると、建物内がふわっと香ります。こうした植え方の配置にすることで「香りを持ち帰る」ことができるそう。また、西の方角には黄色の花を植えるなど、風水的な要素も取り入れています。そんな荻野さんが選んだ、モデルハウスの植栽の一部をご紹介します。育てやすいものが多いので、庭づくりが未経験の方も今年新たに挑戦してみてもいいのではないでしょうか？



ブルーサルビア

日本では一年草扱いのため、植え替えの必要のないブルーサルビア。開花期は5月～11月で約半年間も咲き続けます。鮮やかなブルーの花は、夏の暑い時期の花壇を涼しげに演出してくれます。



センニチコウ

センニチコウは、ヒユ科の春まき一年草。暑さと乾燥に強く、日本の夏に適した性質で、長期間咲き続けます。茎は長く、茎頂に花径2～3cmほどの紅紫色やピンク、赤、白の頭状花をつけます。



メランポジウム

ヒマワリ科の顕花植物。可愛い黄色の小花を、春から秋頃まで休みなく次々と咲かせます。高温多湿に強く、肥料の少ない場所でもよく育つので、夏に強い育てやすい花として人気があります。



ユーフォルビア・ダイヤモンドフロスト

非耐寒性の多年草。夏の暑さに強く、4月～11月頃に白い繊細な小花を次々と咲かせます。開花期が長く、丈夫で育てやすいです。ボリュームがあるため、グランドカバーにも適しています。



タイム

料理やアロマにも使われるタイム。這うように広がる「匍匐性(ほふく性)タイプ」のものはグランドカバーにも最適です。一度根付けばほとんど手がかからず、さらに爽やかな香りも楽しめます。



ダルマシオン

キク科の多年草。薄紫色で花径約3cmの一重の花を咲かせます。耐寒性、耐暑性が高く、丈夫でよく育ちます。開花時期は9～10月で、のどかな風景によく溶け込みます。

